

報告事項

令和6年度警察官採用試験（大学卒業程度）は、150人が受験し、31人（男性警察官24人、女性警察官6人、術科（剣道）1人、最終競争倍率4.8倍）が合格した。

1 警察官採用試験（大学卒業程度）の実施結果

(1) 試験状況 ( ) 内は前年数値

試験区分	採用 予定者	応募者	第1次試験			最終 合格者	競争 倍率	
			受験者	受験率	合格者			
一般	男性	38人 (20人)	138人 (163人)	119人 (117人)	86.2% (71.8%)	95人 (60人)	24人 (19人)	5.0倍 (6.2倍)
	女性	6人 (3人)	34人 (39人)	25人 (31人)	73.5% (79.5%)	16人 (10人)	6人 (4人)	4.2倍 (7.8倍)
特別	術科指導	1人	1人	1人	100.0%	1人	0人	—
	男性・柔道	(1人)	(2人)	(2人)	(100.0%)	(2人)	(0人)	—
	術科指導	1人	3人	3人	100.0%	3人	1人	3.0倍
	男性・剣道	(1人)	(2人)	(2人)	(100.0%)	(2人)	(0人)	—
	サイバー	1人 (1人)	2人 (1人)	2人 (0人)	100.0% —	2人 (0人)	0人 (0人)	— (—)
語学 スペイン語	1人 (1人)	1人 (0人)	0人 (0人)	— (—)	0人 (0人)	0人 (0人)	— (—)	
計	48人 (27人)	179人 (207人)	150人 (152人)	83.8% (73.4%)	117人 (74人)	31人 (23人)	4.8倍 (6.6倍)	

(2) 辞退防止に向けた取組

- 「合格おめでとう」手紙作戦の実施
- 所属によるサポート体制の構築
- 不安解消のための「サポートメール」の実施
- 内定式・事前交流会の開催

2 今後の大卒区分の採用募集活動

(1) 新卒に限らず、第二新卒（社会人経験者）への採用募集活動の強化

- 7月26日第二新卒、転職希望者向けの企業ガイダンス「香川適職フェア」に参加予定
- 仕事プラザ高松にて転職希望者向けの説明会（日時未定）を実施予定

(2) 県外への採用募集活動の強化

- 県外大学・専門学校等での業務説明会に参加予定（令和7年度卒対象）

3 警察官採用試験（高卒区分）の予定

(1) 申込受付期間

9月10日（火）～10月4日（金）

(2) 試験日程

- 第1次試験
  - ・ 教養・作文試験、体力検査、第1次身体検査 10月20日（日）
  - ・ 集団面接試験 10月下旬～11月上旬
- 第2次試験
  - ・ 適性検査、口述試験、第2次身体検査 11月中旬～12月上旬
- 最終合格発表 12月上中旬

**報告事項**

**香川県職員倫理条例に基づく令和6年第2四半期(4～6月)の贈与等報告書の提出があったので報告する。**

**1 報告の対象となる期間**

令和6年4月1日から6月30日までの間

**2 報告の対象となる職員**

管理職員（給料の特別調整額の支給を受ける職員）

**3 報告件数等**

3件

- 警察活動に対する慰労としてホットアップルパイ等を受領（東かがわ警察署）
- 警察活動に対する慰労として商品券を受領（さぬき警察署）
- 小豆島内のレンタサイクル利用者用に自転車乗車用ヘルメットを受領（小豆警察署）

**4 参考（贈与報告書の閲覧）**

香川県職員倫理条例第6条第2項の規定による閲覧の対象（1件につき2万円を超える場合）は、1件である。

報告事項

**香川県交通安全活動推進センター（一般財団法人香川県交通安全協会）の令和5年度事業結果及び令和6年度事業計画について報告する。**

**1 交通安全活動推進センターの意義など**

公安委員会は、道路における交通の安全と円滑に寄与することを目的とする一般財団法人などであって、道路交通法で規定する事業を適正かつ確実にできると認められるものを、その申出により、都道府県に一を限って交通安全活動推進センターとして指定することができる。

**2 令和5年度事業結果**

(1) 実施事業（公益目的事業）

ア 交通安全に関する広報啓発活動の推進

- (ア) 交通安全運動等に参加
- (イ) テレビ、ラジオ、広報紙、ホームページ等における交通安全情報の提供
- (ウ) 交通安全反射材、冊子等の配布
- (エ) さぬき弁交通安全川柳コンテストの実施

イ 交通安全教育、啓発活動の推進

- (ア) 子どもや高齢者等の年齢別に応じた参加・体験型交通安全教育や啓発活動を実施
- (イ) 自転車交通安全教育の実施
- (ウ) 二輪車普及安全協会と連携した講習会などの二輪車安全教育を実施

ウ 交通安全のための支援事業

チャイルドシートや交通安全教育用DVDの無償貸出しなどを実施

エ 交通安全功労者等に対する表彰の実施

交通安全の推進に功績があった者（団体）に対し、表彰を実施

(2) その他の事業

ア 受託事業

公安委員会（県警察）から受託した更新時講習等の委託事業を履行

イ 収益事業

証紙販売や交通安全啓発グッズの普及促進活動を実施

**3 令和6年度事業計画**

前年度と同様の取組を実施予定

**4 収支報告・予算**

(1) 令和5年度収支決算

(単位：円)

区分	実施事業会計	その他会計	法人会計	内部取引消去	合計
収入合計	19,127,680	245,457,836	14,972,164	△17,000,000	262,557,680
支出合計	18,234,383	241,655,361	14,438,761	△17,000,000	257,328,505
当期収支差額	893,297	3,802,475	533,403	0	5,229,175
前期繰越収支差額	9,642,331	59,300,673	6,682,832	0	75,625,836
次期繰越収支差額	10,535,628	63,103,148	7,216,235	0	80,855,011

(2) 令和6年予算

(単位：円)

区分	実施事業会計	その他会計	法人会計	内部取引消去	合計
収入	20,001,000	244,006,000	17,901,000	△18,500,000	263,408,000
支出	30,001,000	303,006,000	23,901,000	△18,500,000	338,408,000

**報告事項**

指定自動車教習所2校から、同所が行う高齢運転者の免許更新時に必要な高齢者講習、認知機能検査及び運転技能検査について認定申請がなされ、審査の結果、いずれの要件にも適合していることから、それぞれ認定した。

**1 根拠規定**

- (1) 運転免許取得者等教育の認定  
道路交通法（昭和35年法律第105号）第108条の32の2
- (2) 運転免許取得者等検査の認定  
道路交通法第108条の32の3

**2 認定教習所（2校）**

ハッピードライビングスクール、香川県中央自動車学校

**3 審査状況**

運転免許取得者等教育の認定に関する規則等に基づいて審査した結果、全ての申請教習所が認定基準を満たしていることを確認した。

区分	運転免許取得者等教育	運転免許取得者等検査	
認定対象	高齢者講習 (同等課程)	運転技能検査 (同等方法)	認知機能検査 (同等方法)
人的要件	運転免許取得者等教育指導員が置かれている。	運転免許取得者等検査員が置かれている。	
	不適格要件がないこと。		
物的要件	基準を満たしたコース及び必要な建物 その他の設備を有していること。		
課程（方法） の基準	・対象者70歳以上 ・教育計画書の作成 ・一定の時間以上	・対象者75歳以上 ・検査計画書の作成 ・一定の方法及び数値による採点	
	公安委員会が指定する者（業務を適正かつ確実にを行うことができる者）の運営の下に、行われるものであること。		

**4 認定年月日**

令和6年7月1日

公安委員会 説明資料No. 5	令和6年上半期における小型無人機等の飛行に 関する通報の受理について	令和6年7月18日 警 備 部
--------------------	---------------------------------------	--------------------

**報告事項**

**令和6年上半期に受理した小型無人機等の飛行に関する通報は、13件である。**

**1 受理期間**

令和6年1月1日から同年6月30日までの間

**2 受理件数**

13件

**3 受理概要**

- |           |    |
|-----------|----|
| (1) 陸上自衛隊 | 8件 |
| ○訓練       | 6件 |
| ○行事空撮     | 2件 |
| (2) 建設会社  | 5件 |
| ○空撮       | 5件 |